



令和3年6月1日
第3号

三郷市立栄中学校だより

澆刺颯爽 栄中

～熱意・誠意・鍛錬～

生徒数 1年137名 2年169名 3年136名 計442名

目指す生徒像
礼儀正しく、
本気でやり遂げる
生徒
～あはは学校～

繋がりますように

校長 小堺 正之

5月29日の体育祭に真剣に向かい、大いに楽しんだかと思ったら、いつの間にか夏の雰囲気
 気が漂い始め、梅雨に向かう様相が広がっております。昨年度の今日は、入学式、始業式
 が行われ、36年の教員生活の中で初めて入学式の盛花の中に向日葵が一輪入っていたこと
 をお伝えしました。緊急事態宣言や蔓延防止措置が延長され、まだまだ厳しい状況ではあり
 ますが、着実にできることを増やしてきていることを実感します。体育祭では、これま
 での栄中同様に開会式や閉会式での集合した状態、話を聞く姿はまさに「澆刺颯爽」その
 ものでした。選手宣誓をした体育委員会の委員長・副委員長の高須さん、雨沼さんも読む
 宣誓ではなく、皆の気持ちを代表して自分たちの言葉で発し、しかも一人一人の気持ちを
 盛り上げるような立派な選手宣誓でした。全体としても1年生も含め、入場してすぐに競技
 ができる体制を整然とつくることができ、どの競技にも最後まで全力で取り組み、全力で
 応援し、自分たちのクラスだけではなく他のクラスや他のクラスの選手にも温かい拍手を
 送っていました。「みんなでジャンプ」では、互いを信じて一緒に跳ぶことができ、心の中
 に温かいものを感じることができたのではないのでしょうか。開会式では「ここにいるすべ
 ての人が『やってよかった。』と思える体育祭にしましょう。」という話をしましたが、き
 っとできたのではないかと思います。

今回の体育祭で観られた一人一人のよさや学級や学年、学校としてのよさを次の活動にも
 繋げていきましょう。みんなと一緒に真剣に取り組むことのよさを他の活動でも。最後ま
 であきらめずに全力を尽くすことで得られる達成感や全力で応援することで得られる一体感。
 失敗しても責めることなく、励まし合いながら互いの力を引き出し合うことでできる大き
 な成長。これらは何も体育祭に限ったことではありません。日々の授業の中で、朝の会や
 帰りの会の中で、給食や清掃の当番活動の中で、部活動や日々の何気ない会話の中で・・・
 これからの栄中学校でのすべての生活、活動の中で発揮することができます。ぜひ、体
 育祭でのよい場面をこれからのそれぞれの活動に当てはめて、繋げていきましょう。本校
 教職員も、体育祭で生徒たちからもらった元気をこれからの教育活動に繋げて参りますの
 で今後とも地域の皆様、保護者の皆様の御支援、御協力をよろしくお願いいたします。



下記の予定は6月1日現在の予定です。変更す
 場合もありますことを御理解ください。

日	月	火	水	木	金	土
30	31 振替休日 5月29日分	6月1日	2	3 なし日程 中央委員会 内科検診（1 －1, 2, 3）	4 内科検診（3 年）	5 学校公開中 止
6	7 B時間割開始	8 中央委員会 内科検診（2 －3, 4, 5）	9 5, 6校時 生徒総会	10 なし日程 専門委員会 内科検診 （1-4,2-1,2-2） 歯科検診 （2-3,4,5）	11	12
13	14 生徒朝会・全 校朝会 月5 1 2 3 4	15	16 歯科検診（午 後3年生）	17 なし日程 中央委員会 歯科検診（1 －4, 2－1, 2）	18 東部地区学 力テスト（3 年） 3年卒業ア ルバム撮影 ふれあいデー	19
20	21 期末テスト （技能教科） 4校時非行防 止教室 歯科検診（午 後1－1, 2, 3）	22 安全点検日	23 バドミント ン学校総合 体育大会	24 なし日程	25 学校総合体 育大会① 給食後下校	26
27	28 学校総合体育 大会②	29 学校総合体育 大会③ 給食後下校	30	7月1日 バドミントン 学校総合体育 大会	2 諸活動停止 期間（～5 日間）	3



本校の読書活動～先生方のおすすめの本～福士瑠美図書館司書から

『アルケミスト 夢を旅した少年』私が中学生の頃に読んだ本の1冊で、大人になって読み返した本です。砂漠を旅する少年はピラミッドを目指して進みますが、様々な困難に出会います。このまま旅を続けては命にかかわる。ここで暮らせば商売ができそうだ、と進むか否か選択を迫られます。私たちは生活の中や進路等、日々選択を繰り返します。読了後、少年は自分自身だったのだと気付くことでしょう。





本校のホームページでは、生徒の活動の様子や、学校からのお知らせを
 配信しています。
ホームページアドレス www.edu.city.misato.lg.jp/sakaechu/

第48回体育祭



個人向け相談窓口

個人で悩み事などある場合に公的な相談窓口があります。何か悩みがあれば積極的に活用してください。

○子ども・青少年に関する相談窓口

相談内容	相談機関	電話番号	受付・相談時間等
いじめ等の悩み	24時間子供SOSダイヤル	0120-0-78310	※全国どこからでも夜間・休日を含め24時間いじめ等の悩みを相談できるよう設置。原則所在地の教育委員会の相談機関に接続される。
虐待	埼玉県虐待通報ダイヤル	#7171	24時間（いつでも）365日（毎日） ※通話料有料 ※つながらない場合の連絡先 048-762-7533
子どもの悩み全般（いじめや体罰、子育てなど）	子どもスマイルネット（埼玉県子ども安全課）	048-822-7007	電話 毎日10:30～18:00 いじめや体罰などの権利侵害については予約制で面接相談を行っている。
いじめ・虐待など子どもの人権 ※大人の利用も可	子どもの人権110番（さいたま方法務局人権擁護課）	0120-007-110	月～金 8:30～17:15
いじめ、不登校、学校生活、性格など	県立総合教育センター よい子の電話教育相談（子供用）	#7300 又は 0120-86-3192	電話 毎日24時間受付 FAX: 0120-81-3192 Eメール: soudan@spec.ed.jp
	県立総合教育センター よい子の電話教育相談（保護者用）	048-556-0874	
いじめ、不登校、性格、行動、学習の遅れ、発達、障害など	県立総合教育センター 面接相談（対象：小学生～18歳）	048-556-4180	面接予約 月～金 9:00～17:00
少年や保護者などからの非行・家出・いじめ等、少年問題に関する相談	埼玉県警察少年サポートセンター 東分室越谷相談室 埼玉県越谷合同庁舎越谷建築安全センター2階	048-963-0100	電話・面接 月～金 9:00～16:00 （面接は予約制）
非行・犯罪、親子関係、職場・学校等でのトラブル、交友関係等についての相談	さいたま法務少年支援センター 非行防止相談室 ひいらぎ（さいたま少年鑑別所内）	048-862-2051 0570-085-085 （全国共通相談ダイヤル）	電話・面接 月～金 9:00～12:15 13:00～17:00 （原則予約制）

○医療・福祉に関する相談窓口

相談内容	相談機関	電話番号	受付・相談時間等
こころの健康や悩みに関する相談	埼玉県こころの電話	048-723-1447	月～金 9:00～17:00
子供から大人までひきこもりに関する相談	埼玉県ひきこもり相談サポートセンター	048-971-5613	電話・面接 月・水～土 10:00～18:00（面接は予約制） Eメール: center@k-largo.org
自殺防止・いのちの電話	こころの健康相談統一ダイヤル	0570-064-556	月～金（面接は予約制） 9:00～17:00
	埼玉いのちの電話	048-645-4343	24時間 365日 インターネット相談は「埼玉いのちの電話」ホームページから
	自殺予防いのちの電話（フリーダイヤル）	0120-783-556	毎月10日8:00～翌11日8:00までの24時間
	よりそいホットライン（5番）	0120-279-338→5	24時間年中無休（通話料無料）